

地域コミュニティについて

平成26年1月29日

筑紫野市
市民協働推進課

1. コミュニティとは？

- 人の集まり、集団
- 「地域社会」



◆理想とする姿◆

「区や自治会（町内会）、各種団体が
住みよいまちをめざして、
お互いに協力し合う地域社会」

2. 地域の現状

- 基礎単位は行政区(自治会や町内会)
- 行政区の数は、**82**

※12世帯から
2,115世帯まで
規模にばらつき



3. これからの課題

少子高齢化の進行

筑紫野市の高齢化率 20.0%

※ただし、ゴルフ場団地(47.7%)、都府楼団地(46.3%)、むさしヶ丘(43.9%)のように、50%近い行政区も…

◆課題◆

地域の担い手となる人材の減少(地域力の減退)



地域力(共助)を強化する必要がある

4. 今後の方針

● 筑紫野市地域コミュニティ基本構想

(82の行政区では、差異がありすぎる)

- ・行政区が相互に補完する協力体制の構築
- ・小学校区を基本とする協働によるまちづくり

◆ 目 標 ◆

- ①(当面)7つの地域を設定
- ②各地域に、中核となる自治組織づくり

5. 7つの地域コミュニティ

筑紫野市都市計画基本図

自治会、
各種団体が
お互いに
協力し合う
エリア

二日市

二日市東

御笠

山家

山口

筑紫

筑紫南

原田、筑紫東小校区



6. 旧五カ町村とコミュニティ

旧町村	11小学校区	7コミュニティ
旧二日市町	二日市小学校区	二日市コミュニティ
	二日市北小学校区	
	天拝小学校区	
	二日市東小学校区	二日市東コミュニティ
旧山口村	山口小学校区	山口コミュニティ
	吉木小学校区	御笠コミュニティ
旧御笠村	阿志岐小学校区	
旧山家村	山家小学校区	山家コミュニティ
旧筑紫村	筑紫小学校区	筑紫コミュニティ
	原田小学校区	筑紫南コミュニティ
	筑紫東小学校区	

7. コミュニティ運営協議会

(組織の例)



各種団体は、いずれかの部会に参加

- 区、自治会
- 自主防災会
- 子ども会
- 子育てサークル
- 老人クラブ
- 民生委員
- 福祉委員
- 公民館
- 小、中学校
- PTA
- スポーツ振興会
- 農事実行組合
- 商工組合
- 消防団
- …など

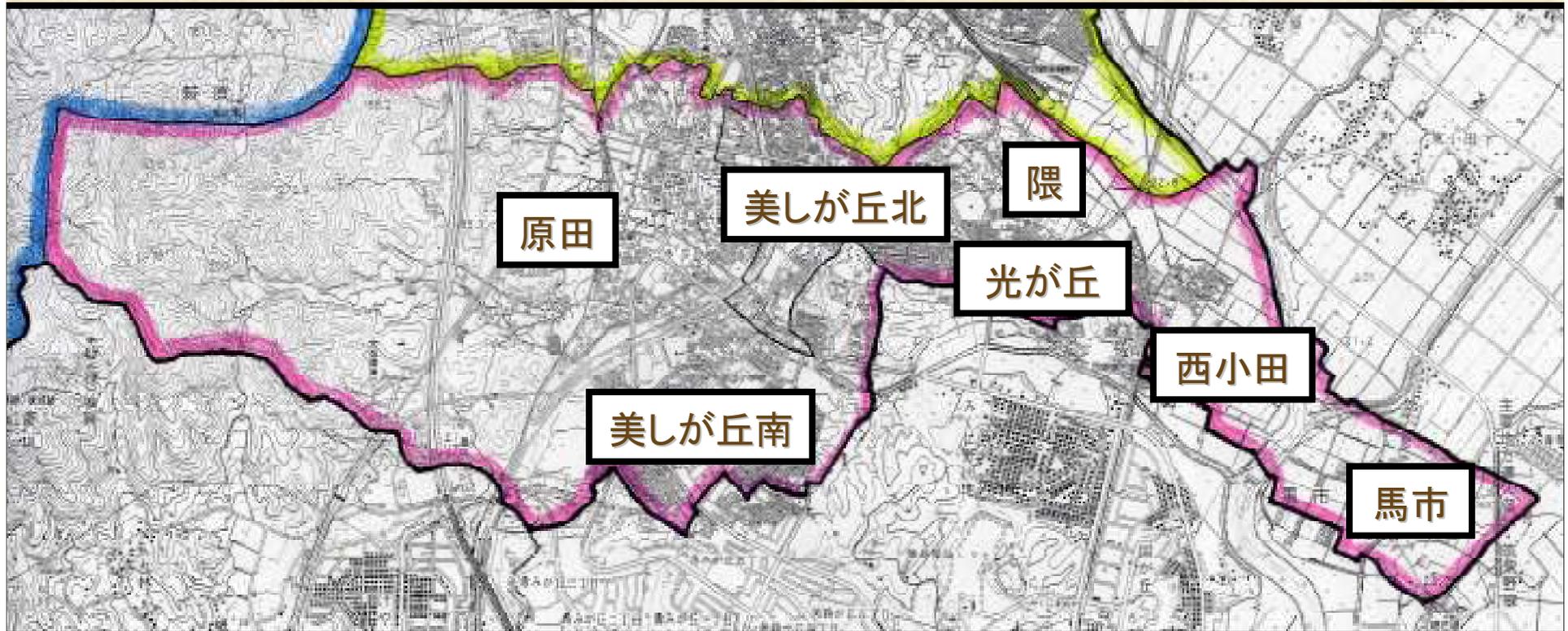
※各種団体を解散させ、新たに一つの組織に統合するものではありません！！

8. 筑紫南コミュニティ

行政区一覧 ()内は世帯数

=原田小・筑紫東小校区

- ・原田(2, 115)
- ・隈(88)
- ・西小田(152)
- ・美しが丘南(1, 671)
- ・光が丘(1, 310)
- ・馬市(139)
- ・美しが丘北(1, 172)



9. まとめ

【現状】

少子高齢化の進行
地域の弱体化

【目的】

各種団体の連携の強化
(協働によるまちづくり)

【課題】

地域の中核となる自治組織づくり

10. 拠点施設の整備 (平成6年から15年)

各地域コミュニティの拠点施設として、
「コミュニティセンター」を整備

(昭和55年度) 筑紫多目的集会施設(筑紫出張所)

- ・平成6年度 山家コミュニティセンター
- ・平成7年度 山口コミュニティセンター
- ・平成9年度 御笠コミュニティセンター
- ・平成9年度 二日市コミュニティセンター
- ・平成15年度 筑紫南コミュニティセンター

6つの
地域コミュニティの
拠点施設

(事例)各施設において、自主学習団体、各種活動団体等を育成。文化祭を開催。

地域活動は活発化したが...

「市の方針がはっきりしない！！」

11. 方針の決定 (平成18年から21年)

平成19年度 庁内委員会による素案作成

平成20年度 素案について区長会との協議

平成21年3月 筑紫野市地域コミュニティ基本構想

- ・当面、筑紫野市を7つの地域に区分し、地域コミュニティづくりを進める。
- ・各地域に、中核となる自治組織(コミュニティ運営協議会)を設立する。

具体的にどうするのか…

「筑紫野市におけるモデル事例が必要！」

12. モデル事業の実施（平成22年から25年）

平成22年度から、山家地域及び御笠地域においてモデル事業を開始。

平成23年6月 山家コミュニティ運営協議会 設立

平成25年6月 御笠まちづくり振興会 設立

（御笠コミュニティ運営協議会）

「各地域においてもそれぞれ学習の機会が必要！！」



各地域で学習会を開催

13. 学習会の実施

筑紫南地域では、8月20日から11月30日までに、4回の学習会を開催。

【各地域での学習会(合計18回実施済み)】

- ①二日市地域・・・3回目まで終了
- ②二日市東地域・・・1月18日終了(準備会移行)
- ③山口地域・・・1月22日終了(準備会移行)
- ④筑紫地域・・・12月6日終了

学習会の参加者数は、のべ1,821人

上記以外に、各種団体への説明会を19回実施(のべ743人参加)。

ご清聴、ありがとうございました。

